

戦略的・親の財産管理チェックシート

1. 負債・保証人（相続放棄の判断）

借金、ローン、保証人の有無 住宅ローン以外の借入れはないか。誰かの連帯保証人になっていないか、これが最も重要です。放置は「過料」と「紛争」の元。

チェック項目	聞き出す内容	書き込み・メモ欄（場所・詳細など）
<input type="checkbox"/> 借入金	住宅ローン（団体信用生命保険の有無）、カードローン、個人間の借金、用途不明の借金	
<input type="checkbox"/> 連帯保証人	親族や知人の借金の保証人になっていないか	
<input type="checkbox"/> 未払い金	未払いの税金、社会保険料、医療費、滞納している会費等	
<p><b>専門家の視点：</b>  <b>負債が資産を上回る場合、相続放棄の期限は3ヶ月以内です。親が「ない」と言っても、郵便受けの督促状や通帳の謎の引き落としを必ず目視で確認してください。</b>  <b>連帯保証人については最も隠されやすい項目となります。</b></p>		

2. 不動産（過料・紛争対策）

不動産の有無と所在地、実家以外に土地や山林を持っていないか、また名義は誰かを確認。

チェック項目	聞き出す内容	書き込み・メモ欄（場所・詳細など）
<input type="checkbox"/> 自宅（実家）	所在地・地番、名義人(先祖名義のままではないか)	
<input type="checkbox"/> その他の不動産	田畑、山林、貸家、空き家、共有持分の有無	
<input type="checkbox"/> 書類の場所	登記済証（権利証）または登記識別情報通知、固定資産税の納税通知書 ※固定資産税の納税通知書は毎年4月頃届きます。	
<input type="checkbox"/> 境界・トラブル	隣地との境界が確定しているか、未登記の増築がないか	
<p><b>専門家の視点：</b>  <b>2024年4月から相続登記は義務化されました。相続を知った日から3年以内に名義変更をしないと10万円以下の過料の対象です。また、通知書に記載のない「非課税の私道」や「山林」の漏れが後で大きな負担になります。名寄帳（なよせちょう）の確認を推奨します。</b></p>		

### 3. 金融資産（凍結・紛失対策）

金融機関と口座の概要 どの銀行に口座を持っているか。通帳の保管場所はどこか。

チェック項目	聞き出す内容	書き込み・メモ欄（場所・詳細など）
<input type="checkbox"/> 預貯金	銀行名・支店名、口座番号（口座の種類）、キャッシュカードの暗証番号	
<input type="checkbox"/> ネット資産	ネット銀行、暗号資産	
<input type="checkbox"/> 現物・保管場所	通帳、キャッシュカード、印鑑、タンス預金、貸金庫の鍵	
<input type="checkbox"/> 有価証券	証券会社名、銘柄（NISA・iDeCo口座の有無）	
<input type="checkbox"/> その他	ID/パスワードの管理方法	
<p><b>専門家の視点：</b>  <b>死亡を知ると銀行口座は即座に凍結されます。「遺産分割協議」が整うまで原則引き出し不能になり、葬儀費用や当面の生活費で苦労します。</b>  <b>認知症などで意思疎通ができなくなる前に、「代理人カード」の発行や任意後見制度、スマホのロック解除番号の共有を検討してください。</b></p>		

### 4. 保険・年金（請求漏れ防止）

生命保険の有無、加入している保険会社、証券番号、受取人の設定。年金の種類と受給状況、国民年金か厚生年金か、受給額の目安を確認。

チェック項目	聞き出す内容	書き込み・メモ欄（場所・詳細など）
<input type="checkbox"/> 生命保険	保険会社名、受取人は誰か、証券番号、証券の保管場所	
<input type="checkbox"/> 共済	県民共済や全労済などの加入有無	
<input type="checkbox"/> 年金	年金手帳の場所、基礎年金番号、受給している年金の種類	
<p><b>専門家の視点：</b>  <b>保険金請求は一般的に3年で時効です。受取人が既に亡くなっている場合、その相続人全員の判子が必要になるなど手続きが複雑になります。今すぐ「受取人の再設定」を確認してください。</b></p>		

## 5. デジタル・他（継続課金対策）

チェック項目	聞き出す内容	書き込み・メモ欄（場所・詳細など）
<input type="checkbox"/> デジタル遺産	スマホ・PCのパスワード、SNSの処理希望	
<input type="checkbox"/> 解約が必要なサブスク	動画配信、Amazon、専門誌等の定期購読などの有料サービス	
<b>専門家の視点：</b> <b>サブスクは死後もカードから引き落とされ続けます。カード会社は自動停止しません。スマホのロックが解けないだけで、財産調査の難易度は数倍に跳ね上がります。リスト化して順次解約する準備が必要です。</b>		

## 6. 医療・介護（意思決定支援）

かかりつけ医と現在の病状 複数の持病がある場合、主治医の名前と病院名。

チェック項目	聞き出す内容	書き込み・メモ欄（場所・詳細など）
<input type="checkbox"/> かかりつけ医・病状	病院名、主治医、持病（既往歴）、服用中の薬	
<input type="checkbox"/> 介護状況	要介護認定の有無、担当ケアマネジャーの連絡先	
<input type="checkbox"/> 告知・延命	告知の希望、終末期医療に関する希望、延命の有無、尊厳死宣言の有無	
<b>専門家の視点：</b> <b>意思表示がないまま認知症や昏睡状態になると、家族は一生「あの決断でよかったのか」と悩みます。法的効力を持たせるなら「尊厳死宣言公正証書」の作成が有効です。</b>		

## 7. 相続・葬儀（希望の確認）

チェック項目	聞き出す内容	書き込み・メモ欄（場所・詳細など）
<input type="checkbox"/> 遺言書	遺言書の有無、種類（自筆または公正証書）、保管場所（法務局等）	
<input type="checkbox"/> 葬儀・お墓	希望の形式、菩提寺の連絡先、霊園・墓地の所在地	
<b>専門家の視点：</b> <b>負債・保証人の確認と遺言書の有無の確認は重要度が最も高く、預貯金や不動産は次に重要度が高いという位置付けです。</b>		

### **【重要】絶対に忘れてはいけない法的期限まとめ**

この期限を過ぎると、取り返しのつかない不利益（損）を被る可能性があります。

期限	手続き名	過ぎた場合のリスク
<b>3ヶ月以内</b>	相続放棄・限定承認	親の借金をすべて自分の資産で背負うことになる
<b>4ヶ月以内</b>	所得税の準確定申告	延滞税・加算税が発生し、無駄な税金を払うことになる
<b>10ヶ月以内</b>	相続税の申告・納税	税務上の控除が受けられなくなり、重い税率が適用される
<b>1年以内</b>	遺留分侵害額請求	不当な遺言によって奪われた最低限の取り分を請求できなくなる
<b>3年以内</b>	相続登記（名義変更）	10万円以下の過料（2024年4月からの法的義務）

家族のミライ・あんしんノート | Kazoku Mirai Note

<https://kazokumirainote.jp/>